



2019年4月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年9月10日

上場会社名 ライクキッズネクスト株式会社
 コード番号 6065 URL <https://www.like-kn.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長
 四半期報告書提出予定日 2018年9月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 佐々木 雄一
 (氏名) 石井 大介
 TEL 03-6431-9899

(百万円未満切捨て)

1. 2019年4月期第1四半期の連結業績(2018年5月1日～2018年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2019年4月期第1四半期 | 5,115 | 19.9 | 579 | 81.1 | 582 | 6.0 | 394 | 6.2 |
| 2018年4月期第1四半期 | 4,266 | 21.5 | 319 | | 549 | 214.2 | 370 | 222.8 |

(注) 包括利益 2019年4月期第1四半期 403百万円 (7.4%) 2018年4月期第1四半期 375百万円 (211.3%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年4月期第1四半期 | 37.60 | 32.92 |
| 2018年4月期第1四半期 | 35.39 | 30.99 |

(注) 2018年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。1株当たり四半期純利益、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、当該株式分割が前連結会計年度の期首に実施されたと仮定し算定しております。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2019年4月期第1四半期 | 13,512 | 4,737 | 35.1 | 451.99 |
| 2018年4月期 | 15,464 | 4,334 | 28.0 | 413.52 |

(参考) 自己資本 2019年4月期第1四半期 4,737百万円 2018年4月期 4,334百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2018年4月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 2019年4月期 | | | | | |
| 2019年4月期(予想) | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年4月期の連結業績予想(2018年5月1日～2019年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 20,600 | 15.9 | 332 | 28.4 | 1,822 | 24.0 | 1,050 | 36.6 | 100.17 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2019年4月期1Q | 10,482,000 株 | 2018年4月期 | 10,482,000 株 |
| 2019年4月期1Q | 186 株 | 2018年4月期 | 184 株 |
| 2019年4月期1Q | 10,481,815 株 | 2018年4月期1Q | 10,481,816 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

(注)2018年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。株式数は、当該株式分割が前連結会計年度の期首に実施されたと仮定し算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (追加情報) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性、金融資本市場の変動といったリスクはあるものの、雇用・所得環境の改善が続く中、各種政策の効果もあり、緩やかに回復へ向かうことが期待されております。

保育業界におきましては、待機児童数が3年連続増加する中で、特に保育士や用地の確保等の課題が大きい都市部において待機児童問題はますます深刻化しており、政府は受け皿の拡大を推進すべく、企業主導型保育所の規制緩和や保育士の賃上げ支援等、保育施設の新規開設と保育士の確保を推進するための様々な施策が検討されております。

このような状況のもと、当社グループでは、親会社であるライク株式会社の連結子会社で総合人材サービス事業を営むライクスタッフィング株式会社との連携により、保育士の採用力と定着率の向上を図り、認可保育園・学童クラブ等の公的保育施設の開設と、企業主導型保育所等の事業所内保育施設の運営受託の強化と収益性の改善、利用者様から選ばれ続ける質の高い保育サービスの提供と研修コンテンツの拡充による保育業界における人材の創出に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間において新たに開園した施設は1施設で、セグメント別の内訳は下記の通りであります。

| | |
|----------|-------------|
| (受託保育事業) | 合計1施設 |
| ・企業内保育施設 | 合計1施設 |
| 東京都 | 1施設（大田区1施設） |

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は5,115,968千円（前年同期比19.9%増）、営業利益は579,585千円（同81.1%増）、経常利益は582,649千円（同6.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は394,087千円（同6.2%増）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

(受託保育事業)

受託保育事業におきましては、企業・病院・大学等が設置する保育施設を受託運営しておりますが、2017年4月の契約更新分から毎年実施しております受託契約の見直しにおいて、閉鎖となる施設もあり全体の受託数は減少したものの、多くの施設で適正な利益での契約更改が成功した結果、増益となりました。また、企業主導型保育所をはじめ、従業員様向けに企業が設置する事業所内保育施設の運営受託が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は921,699千円（前年同期比6.0%減）、営業利益は70,431千円（同5.1%増）となりました。

(公的保育事業)

公的保育事業におきましては、立地等の条件面でも保育の品質においても利用者様に選ばれ続ける認可保育園や学童クラブ等の新規受注と開設に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は4,194,268千円（前年同期比27.6%増）、当第1四半期連結累計期間においては認可保育園の新規開設がなく開設コストが発生しなかったため、営業利益は742,862千円（同43.8%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

①資産の部

当第1四半期連結会計期間末の総資産は13,512,447千円（前連結会計年度末比1,952,360千円減）となりました。

（流動資産）

流動資産は3,289,872千円（同2,214,562千円減）となりました。これは、主に短期借入金の返済、法人税等の納税により現金及び預金が前連結会計年度末比で1,508,849千円減少したためであります。

（固定資産）

固定資産は10,222,574千円（同262,202千円増）となりました。これは、主に公的保育事業における新規施設の設備投資のために有形固定資産が増加したためであります。

②負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は8,774,777千円（同2,355,630千円減）となりました。

（流動負債）

流動負債は3,332,818千円（同2,150,643千円減）となりました。これは、主に短期借入金が750,000千円、未払法人税等が425,990千円、前受金が227,741千円、賞与引当金が206,729千円、未払金が198,161千円減少したためであります。

（固定負債）

固定負債は5,441,959千円（同204,987千円減）となりました。これは、主に長期借入金の返済により196,676千円減少したためです。

③純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産は4,737,669千円（同403,269千円増）となりました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益394,087千円による利益剰余金の増加によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2018年6月14日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2018年4月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年7月31日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,454,141 | 1,945,292 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,156,959 | 969,946 |
| 原材料及び貯蔵品 | 425 | 425 |
| 未収入金 | 509,274 | 7,656 |
| その他 | 386,868 | 370,111 |
| 貸倒引当金 | △3,233 | △3,559 |
| 流動資産合計 | 5,504,435 | 3,289,872 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 8,919,090 | 8,918,519 |
| 減価償却累計額 | △1,956,922 | △2,085,006 |
| 建物及び構築物（純額） | 6,962,168 | 6,833,513 |
| リース資産 | 689,528 | 689,528 |
| 減価償却累計額 | △158,244 | △166,382 |
| リース資産（純額） | 531,283 | 523,145 |
| 建設仮勘定 | 7,186 | 348,308 |
| その他 | 543,803 | 545,727 |
| 減価償却累計額 | △328,043 | △348,774 |
| その他（純額） | 215,760 | 196,953 |
| 有形固定資産合計 | 7,716,398 | 7,901,921 |
| 無形固定資産 | 62,635 | 57,804 |
| 投資その他の資産 | 2,181,338 | 2,262,848 |
| 固定資産合計 | 9,960,372 | 10,222,574 |
| 資産合計 | 15,464,808 | 13,512,447 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2018年4月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2018年7月31日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 短期借入金 | 1,500,000 | 750,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 942,303 | 810,239 |
| リース債務 | 31,232 | 32,387 |
| 未払金 | 865,793 | 667,631 |
| 未払法人税等 | 656,086 | 230,096 |
| 未払消費税等 | 59,139 | 79,960 |
| 前受金 | 521,596 | 293,854 |
| 賞与引当金 | 466,116 | 259,387 |
| その他 | 441,194 | 209,261 |
| 流動負債合計 | 5,483,461 | 3,332,818 |
| 固定負債 | | |
| 転換社債型新株予約権付社債 | 1,000,000 | 1,000,000 |
| 長期借入金 | 3,548,488 | 3,351,812 |
| リース債務 | 513,537 | 504,634 |
| 退職給付に係る負債 | 221,887 | 223,876 |
| 資産除去債務 | 363,033 | 361,636 |
| 固定負債合計 | 5,646,946 | 5,441,959 |
| 負債合計 | 11,130,408 | 8,774,777 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 285,771 | 285,771 |
| 資本剰余金 | 510,439 | 510,439 |
| 利益剰余金 | 3,570,533 | 3,964,621 |
| 自己株式 | △137 | △139 |
| 株主資本合計 | 4,366,607 | 4,760,692 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 122 | 144 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △32,330 | △23,167 |
| その他の包括利益累計額合計 | △32,207 | △23,023 |
| 純資産合計 | 4,334,399 | 4,737,669 |
| 負債純資産合計 | 15,464,808 | 13,512,447 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年7月31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 4,266,531 | 5,115,968 |
| 売上原価 | 3,376,912 | 3,991,547 |
| 売上総利益 | 889,618 | 1,124,421 |
| 販売費及び一般管理費 | 569,660 | 544,835 |
| 営業利益 | 319,957 | 579,585 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,487 | 1,685 |
| 設備補助金収入 | 223,081 | 794 |
| その他 | 14,531 | 10,036 |
| 営業外収益合計 | 239,100 | 12,516 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,444 | 9,392 |
| その他 | 43 | 59 |
| 営業外費用合計 | 9,488 | 9,451 |
| 経常利益 | 549,570 | 582,649 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 549,570 | 582,649 |
| 法人税等 | 178,588 | 188,561 |
| 四半期純利益 | 370,981 | 394,087 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 370,981 | 394,087 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2017年5月1日 至 2017年7月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2018年5月1日 至 2018年7月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 370,981 | 394,087 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △14 | 21 |
| 退職給付に係る調整額 | 4,545 | 9,162 |
| その他の包括利益合計 | 4,530 | 9,184 |
| 四半期包括利益 | 375,512 | 403,272 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 375,512 | 403,272 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2017年5月1日 至 2017年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 受託保育 事業 | 公的保育 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 980,165 | 3,286,366 | 4,266,531 | — | 4,266,531 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 980,165 | 3,286,366 | 4,266,531 | — | 4,266,531 |
| セグメント利益 | 67,021 | 516,552 | 583,574 | △263,616 | 319,957 |

（注）1. セグメント利益の調整額△263,616千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2018年5月1日 至 2018年7月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|------------|-----------|--------------|----------------------------|
| | 受託保育 事業 | 公的保育 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 921,699 | 4,194,268 | 5,115,968 | — | 5,115,968 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 921,699 | 4,194,268 | 5,115,968 | — | 5,115,968 |
| セグメント利益 | 70,431 | 742,862 | 813,294 | △233,709 | 579,585 |

（注）1. セグメント利益の調整額△233,709千円は、各報告セグメントに配分できない全社費用であります。全社費用は、主に管理部門に係る一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。